

2018年度 地域の意識向上室運営基本方針

地域の意識向上室担当副理事長 亀井 貴文

郷土への愛着や誇りをもった人が、私たちの周りにどれ位いるでしょうか。先人たちが、より良い地域を目指し、また次の世代が引き継ぎ、努力を重ねてきた歴史のうえに、今日があります。私たちも、明日のため、未来のため、より良い地域を引き継いでいかなければなりません。未来を担う世代と共に、今一度歴史を学び、郷土を想う心を育んでいく必要があります。

また、今やまちづくりは、行政に頼るだけではなく官民協働で行う時代になったと言っても過言ではありません。地域が抱える様々な問題を自分事と捉え、行動に移していくことが重要です。地域の一人ひとりが当事者となって、共に未来の地域をつくっていかねばなりません。

2018年度地域の意識向上室では、先人から受け継いだこの地域の歴史を学び、郷土を想う心を育んで参ります。また、当事者としての意識を高め、地域の課題を考え、より良い地域のために行動して参ります。郷土を想う心や、まちづくりの当事者であるという意識を、一人でも多くの方と共有していくことで、この地域の未来がさらに明るく豊かなものになると確信しております。

会員諸兄のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。